

# パブリックコメントの実施結果報告

パブリックコメント実施結果報告	1
提出された意見の概要及び意見に対する考え方(案)	
1 医療機能	2
2 病床規模	11
3 建設場所	12
4 経営形態	13
5 医師確保	15
6 施設整備	17
7 文章等表記	19
8 その他	20

筑西・桜川地域公立病院等

再編整備推進協議会

**パブリックコメントの実施結果報告**  
**平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施**

**1 パブリックコメント提出状況**

項 目	筑西市	桜川市	合 計
1 意見提出者数(人)	29	15	44
2 提出された意見数(件)	94	43	137

**2 提案意見の詳細**

項 目	項目分類	件 数
1 医療機能 64 件	1-A 医療機能・診療科について	31
	1-B 救急について	16
	1-C 医療連携について	3
	1-D 在宅医療について	9
	1-E 予防医療について	4
	1-F その他	1
2 病床規模 2 件	2-A 病床数と病床機能について	2
3 建設場所 5 件	3-A 両病院の現地建替えについて	5
4 経営形態 11 件	4-A 経営形態や体制について	11
5 医師確保 12 件	5-A 関係大学との連携による人材の確保	9
	5-B 医療資源の維持について	3
6 施設整備 11 件	6-A 建設コストについて	5
	6-B ICTの活用について	2
	6-C 施設整備の詳細について	4
7 文章等表記 5 件	7-A 文章表記について	5
8 その他 27 件	8-A 病院運営について	7
	8-B 広報広聴について	3
	8-C 再編の枠組みについて	4
	8-D 他事業との連携	10
	8-E その他	3
合 計		137

**3 病院区分**

項 目	件 数
1 新中核病院についての意見	85
2 桜川市立病院についての意見	23
3 両病院に共通する意見	26
4 その他	3
合 計	137

**4 パブリックコメント反映状況**

項 目	件 数
1 反映している意見	25
2 今後の検討課題とする意見	89
3 反映が難しい意見	17
4 その他	6
合 計	137

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
1	1-A	1 新中核	県西病院の担ってきた小児外来・夜間診療と入院機能は続けてください。産婦人科については、開業医と病院との棲み分けが、すでにできていると思う。普通分娩とリスクのある分娩とに。少子化でもあり、過当競争を避けるには、今後とも筑西市やつくば市の開業医に役割を担って戴きたい。	医師をはじめ、少ない医療資源を集約し、持続可能な医療提供体制を確立するため、新中核病院においては、原則、県西総合病院と筑西市民病院の医療機能を引き継ぐことを前提としております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
2	1-A	1 新中核	高齢者への対応として、新中核病院に、眼科、整形外科、リハビリ科を設置していただきたい。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
3	1-A	1 新中核	「筑西市民病院を診療所として残す」とのことですがサテライトとして外来診療のみ行うということですか。	在宅医療の支援拠点としての整備を想定しております。	1 反映している意見 本編 P32
4	1-A	1 新中核	若い人が定住できるようにするには、新中核病院の開設、特に小児の医療を確保して入院治療などできるようにしてほしい。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
5	1-A	1 新中核	高齢者が身近なところで安心して治療ができる各診療科を確保してほしい。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
6	1-A	1 新中核	小児医療については、入院治療を行うところがない状態なので、新中核病院で確保してほしい。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
7	1-A	1 新中核	250床の規模で多くの科目を持つ総合病院は難しい。まずは循環器系(心臓・脳など)または重度の交通事故など生死にかかわるリスクの高いところに特化した医療施設であることが高齢化が進むこの地域には必要。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
8	1-A	1 新中核	将来性のある病院である為に、確たる基本構想であるべきで、がん、糖尿病、小児医療は外し、高齢化対策として整形外科・内視鏡治療を入れるべきです。 新中核病院は、元々循環器疾患(心臓・脳)による救急患者の救命が必要ということから進められたもの。 この基本構想では現病院と同じく、採算性に欠け、将来に借金という負担を残すだけ。中途半端な病院には医師も集まらず、長続きしない。 新中核病院の特色を出すため、がん、糖尿病、小児医療は外し、高齢化対策として整形外科・内視鏡治療を入れるべき。	新中核病院及び桜川市立病院の将来像を示すが、両病院で担う医療機能については、既存の医療提供の状況や、地元医師会をはじめ地域の医療機関、筑西市・桜川市の市民の意見をきくとともに、再編整備推進協議会における専門家との協議を踏まえ、診療科目を検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
9	1-A	1 新中核	診療科目は、救急医療の脳外科や心臓循環器科、交通事故患者等に対応できる整形外科、外科が必要である。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
10	1-A	1 新中核	癌や糖尿病の診断・治療の科目は必要。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
11	1-A	1 新中核	総合内科や小児科があれば良いか。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
12	1-A	1 新中核	市民病院の今後の計画が決まる前に市民の意見をもう一度聞く機会を持っていただく事を希望します。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制を整備し、機能分担と連携を行ってまいります。 基本計画策定においても、これまでに行ってきた広報紙等での情報提供など、広報公聴の手法も検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
13	1-A	1 新中核	現在の市民病院の病床の活用を考えて頂きたい。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制として整備し、機能分担と連携を行ってまいります。	3 反映が難しい意見
14	1-A	1 新中核	この基本構想では2次が大きな1次、小さな3次になりかねず、「機能分担」が危うくなる危険性をはらんでいる。その解消のためにも「総合診療科」の設置と充実が不可欠と考える。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
15	1-A	1 新中核	家族や親族にとっても不安と負担が大きいため、外部施設等の充実は勿論であるが、ソーシャルワーカー室の設置と充実が不可欠と考える。	具体的な診療科にとともに、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
16	1-A	1 新中核	若い世代が市に在住するようにするためには、当地域に小児の入院医療を確保することが重要だと考えます。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
17	1-A	1 新中核	複数の疾病を抱えた高齢者も増えてきておりますので、身近なところで軽度の癌や糖尿病、また入院が必要な眼科や耳鼻咽喉科など、多様な診療科を確保していただければと思います。既存の医療資源との連携を取りつつ、各診療科の整備にも大いに期待しております。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
18	1-A	1 新中核	糖尿病に関して、地元医師会・一次医療機関で初期対応から慢性期合併症対応迄、責任を持たせてよいのではないかと。但し、2次対応が必要になった時点で、新中核病院対応に委ねる。	具体的な医療機能及び診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
19	1-A	2 桜川市立	桜川市の病院で実際に何をやるのかわからない。産婦人科、小児科があるような施設にしてほしい。	桜川市において整備する病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしております。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科及び小児科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
20	1-A	2 桜川市立	桜川市立病院に正常分娩等に対応できる産婦人科を設置してほしい。	桜川市立病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしてあります。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
21	1-A	2 桜川市立	再編後の山王病院の状況を確認したい。 市立病院には県西・山王病院の現状を引き継いでほしい。	筑西・桜川地域については、公立病院2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院を集約して新たに新中核病院を整備します。 あわせて、県西総合病院の新中核病院への集約に伴う、桜川市の医療機能の低下に対応するため、新たに桜川市立病院を整備することとなっております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	1 反映している意見 本編 P38 P39
22	1-A	2 桜川市立	産婦人科があると良い。	桜川市立病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしております。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
23	1-A	2 桜川市立	産婦人科があると良い。	桜川市立病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしております。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
24	1-A	2 桜川市立	県西病院が市立病院になるということだが、今まで通りの診療の内容・形態を保っていただきたい。	筑西・桜川地域については、公立病院2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院を集約して新たに新中核病院を整備します。 あわせて、県西総合病院の新中核病院への集約に伴う、桜川市の医療機能の低下に対応するため、新たに桜川市立病院を整備することとなっております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	3 反映が難しい意見
25	1-A	2 桜川市立	桜川市立病院に産科の設置を切望いたします。	桜川市立病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしております。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
26	1-A	2 桜川市立	診療科に産婦人科の設置を要望します。 小児科も子育て世代には欠かせないものです。出産時に小児科医が必要となることがあります。是非設置してください。	桜川市立病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしております。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
27	1-A	2 桜川市立	市(国?)は「子育て支援」としてお金を支給する取り組みをしますが、実際に私たち母親が期待する子育て支援、出産支援は、医療機関・保育施設・教育施設の充実です。子どもがどんどん減少していく状況の中で一人でも多く産み育ててもらうために、「産婦人科」の設置検討をお願いします。	桜川市立病院については、基本構想(素案)34ページに示したとおり、地域の医療需要を踏まえて市民に身近な医療機能の充実を図ることとしております。この考え方に基づき、基本計画において産婦人科の設置についても検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
28	1-A	3 共通	小児医療の一層の充実強化をお願いしたい。	具体的な医療機能及び診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
29	1-A	3 共通	地域に求められる機能は、理解できる。	-	1 反映している意見 本編 P28 概要版 P1

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
30	1-A	3 共通	4疾病の糖尿病に疑問を持ったが、伊関先生の話聞いて納得した。	-	1 反映している意見 本編 P31～P34
31	1-A	3 共通	まず私たち市民にとって最も分かりづらくなっている点が診療科が具体的でないことです。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
32	1-B	1 新中核	両市での協議や合意の経緯も踏まえ、「救急車の行ける病院・最低でも二次機能」という、当初の目的を達しないように政治決断をお願いしたい。本末転倒の中途半端な病院では地域の医療体制を乱すだけ。	医療圏外の高度医療機関との連携を前提とし、地域として二次救急医療までを完結することを目標に地元医師会をはじめとした医療機関と連携していくことを想定しています。	1 反映している意見 本編 P29
33	1-B	1 新中核	新中核病院は二次救急に対応する総合病院的な病院であるべきではないか。	医師をはじめ、少ない医療資源を集約し、持続可能な医療提供体制を確立するため、新中核病院においては、原則、県西総合病院と筑西市民病院の医療機能を引き継ぐことを前提としております。 具体的な診療科目及び医療機能については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
34	1-B	1 新中核	二次救急までとしている新中核病院でどこまで診療が可能でしょうか。「トリアージ後に高度医療が必要な場合には高次医療機関に搬送するなど連携体制を強化する」となっていますが、どのくらいの時間でどこに搬送するのか。具体的にどこの病院を想定していますか。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、三次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
35	1-B	1 新中核	24時間365日体制で小児救急に対応できる病院の整備は、住民に安心感を与える。	具体的な医療機能及び診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
36	1-B	1 新中核	脳疾患・心疾患において、二次救急医療で市民の命が守れるのか。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、3次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指しています。	1 反映している意見 本編 P29
37	1-B	1 新中核	救急医療について、発症後速やかに診療できる病院をお願いしたい。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、3次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指しています。	1 反映している意見 本編 P29
38	1-B	1 新中核	小児救急については、入院のできる病院がこの地域には必要だ。	具体的な医療機能及び診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
39	1-B	1 新中核	真壁医師会でやっている夜間休日一次救急診療所は、引き続き実施していただくようお願いしたい。	基本計画の策定において、医療の機能分担と医療連携などのなかで、検討してまいります。	1 反映している意見 本編 P31
40	1-B	1 新中核	救急時安心した救急搬送、短い時間に受け入れる病院であってほしい。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、三次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	1 反映している意見 本編 P29 P31
41	1-B	1 新中核	筑西市の市民は救急入院等いざという時市外へ流出してしまうので、今度は新中核病院で対応してほしい。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、3次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	1 反映している意見 本編 P29 P31
42	1-B	1 新中核	脳疾患・心疾患など救急医療を新中核病院で対応してほしい。そして高度医療の場合は、三次救急医療へしっかりと送ってほしい。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、三次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	1 反映している意見 本編 P29 P31
43	1-B	1 新中核	中核病院に求められるものとしては、救急の搬送患者は一応全部診断、長高度な治療を要すると判断した急患は、適度な応急処置をして三次病院に搬送できる体制が欲しい。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、三次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	1 反映している意見 本編 P29 P31
44	1-B	1 新中核	二次救急医療を完結していくには、循環器疾患(心・脳)の救命が重要構想ではないか。4疾病4事業に基づいた構想では、現在の筑西市民病院や県西総合病院と同じことだと思われる。	新中核病院及び桜川市立病院の将来像を示すが、両病院で担う医療機能については、既存の医療提供の状況や、地元医師会をはじめ地域の医療機関、筑西市・桜川市の市民の意見をきくとともに、再編整備推進協議会における専門家との協議を踏まえ、診療科目を検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
45	1-B	1 新中核	診療科目について 24時間・365日診療を基準とする中で、救命救急患者を最優先とすることを骨子とする。総合病院になってはならない。市民は1次医療機関・かかりつけ医を持つようにする。なお、3次医療機関との連携の中で転院が必要な場合は、これを速やかに行うこととする。	具体的な医療機能及び診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
46	1-B	3 共通	小児救急を受け入れられる病院に。小児に限らず、かかりつけ医でも夜間休日は電話に出てくれない。そんな患者を受け入れる病院に。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、3次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
47	1-B	3 共通	この地域に絶対必要なもの、救急医療－第三次－医療につなげる病院を切に願います。	新中核病院は、二次救急医療までをこの地域で完結することを目標に再編整備するもので、一次医療を提供する地元医師会と連携するとともに、3次救急医療機関とも連携を密にしながら、切れ目のない医療提供体制を目指してまいります。	1 反映している意見 本編 P29 P31
48	1-C	1 新中核	高齢者や生活習慣病患者においては医療・介護・福祉の連携を充実することが大切であり、地元の医師会及びかかりつけ医の理解と連携は重要事項で協力体制を図る必要がある。	基本構想では、新中核病院及び桜川市立病院の将来像を示しますが、両病院で担う詳細な医療機能や地域医療との連携については、既存の医療提供の状況などを踏まえ協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
49	1-C	3 共通	両病院の機能分担については、わかりやすく、内容についても賛成する。	－	1 反映している意見 本編 P30 概要版 P2
50	1-C	3 共通	「地域医療との連携」が様々な項目で述べられていますが、この点についてもどれも具体性が無いのでとてもわかりづらいです。具体的に連携の仕方を提示してください。	基本構想では、新中核病院及び桜川市立病院の将来像を示しますが、両病院で担う詳細な医療機能や地域医療との連携については、既存の医療提供の状況などを踏まえ協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
51	1-D	1 新中核	筑西市民病院の50床の入院機能は、残してほしい。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制として整備し、機能分担と連携を行ってまいります。	3 反映が難しい意見
52	1-D	1 新中核	在宅医療について、現在の施設の有効利用などから、有床診療所をお願いしたい。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制として整備し、機能分担と連携を行ってまいります。	3 反映が難しい意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
53	1-D	1 新中核	市民病院は、在宅医療になるかと思いますが、市民病院のいろいろな医療機器を有効に利用する方法を考えてほしい。市民病院の今後のあり方も私達一般の市民の話も聞いて納得いく方法で進めてほしい。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制して整備し、機能分担と連携を行ってまいります。 基本計画策定においても、これまでにやってきた広報紙等での情報提供など、広報公聴の手法も検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
54	1-D	1 新中核	在宅医療のセンター機能を、現在の市民病院に設置し、在宅医療の相談や医師や看護師やヘルパーの派遣計画を実施、そして個々の本人・家族との在宅医療の検証と改善まで行うようにすることが必要。 在宅医療センター内に病予防から支援活動拠点も欲しい。	医療・介護・福祉での各機関との連携強化については、筑西市では平成25年度から、桜川市は27年度から、在宅医療・介護連携拠点事業を推進しているところです。 診療所化する市民病院においても、機能分担と連携において、基本計画で検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
55	1-D	1 新中核	再編統合せず、現在の筑西市民病院を活用して医療介護、福祉の全てを行い、車数台を整備し、介護一大強大センターとする。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院と県西総合病院が再編統合し、新中核病院を整備し、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。なお、診療所化を予定している筑西市民病院において在宅医療支援体制を整備するものではありません。	3 反映が難しい意見
56	1-D	1 新中核	筑西市民病院の在宅医療に関して、1次診療及び在宅医療の拠点機関として筑西市民病院の重要な役割を分担させるのはどうか。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院と県西総合病院が再編統合し、新中核病院を整備し、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。なお、診療所化を予定している筑西市民病院において在宅医療支援体制を整備するものではありません。	1 反映している意見 本編 P32
57	1-D	1 新中核	新中核病院開院後、後方支援となる筑西市民病院のあり方について 1) 無床診療所化となっているが、短期入院期間型が予想されている中で、一定期間のつなぎ入院病床を残せないか。 2) 19床以下での病床確保を、出来ないか。 3) 在宅医療支援体制の役目を担う。 4) 限られた1次医療、慢性期患者の診療の役目を担う。 5) 健康診断の実施の役目を担う。 6) 認知症患者(初期対応～中期対応)受入体制整備。 7) 啓発活動の役目を担う。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院と県西総合病院が再編統合し、新中核病院を整備し、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。なお、診療所化を予定している筑西市民病院において在宅医療支援体制を整備するものではありません。	4 その他

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 1 医療機能

意見件数	項目中分類	病院区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映状況
58	1-D	3 共通	高齢化率が30%を超えるので、医療・介護・福祉での各機関との連携強化をしっかりとやってほしい。	医療・介護・福祉での各機関との連携強化については、筑西市では平成25年度から、桜川市は27年度から、在宅医療・介護連携拠点事業を推進しているところです。 今後、新たに整備する両病院においても、連携強化を図ってまいります。	1 反映している意見 本編 P28
59	1-D	3 共通	市民がもっと在宅医療やかかりつけ医療者について関心を持ってほしい説明がもっと欲しい。	医療・介護・福祉での各機関との連携強化については、筑西市では平成25年度から、桜川市は27年度から、在宅医療・介護連携拠点事業を推進しているところです。 今後、新たに整備する両病院においても、連携強化を図ってまいります。	2 今後の検討課題とする意見
60	1-E	1 新中核	市民病院は、予防医療と検査に重点をおくことや生活習慣病の入院学習のため、無床の診療所ではなく、19床の診療所であって欲しい。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制を整備し、機能分担と連携を行ってまいります。	3 反映が難しい意見
61	1-E	1 新中核	啓発活動や健診の実施とあるが、そんな在り来りのものでなく、大きなプロジェクトを作り、一部強制くらいのような運動、活動を実施する。	予防医療関係機関と協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
62	1-E	1 新中核	筑西市民病院の予防医療に関して、啓発活動や健診の実施も拠点機関としての重要な役割を分担させるのはどうか。	地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院と県西総合病院が再編統合し、新中核病院を整備し、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。なお、診療所化を予定している筑西市民病院において在宅医療支援体制を整備するものであります。	3 反映が難しい意見
63	1-E	2 桜川市立	予防に予算をかけたほうが結果的に医療費が少なくて済むと言う見方もあるようです。各々を実行する部署を確立して欲しいと思います。桜川市立病院が市民の健康な生活づくりに責任を持った拠点としてほしいと思います。“健康づくりこそ町づくり”だと思います。	予防医療関係機関と協議しながら、基本計画の中で検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
64	1-F	1 新中核	新中核病院について、入院時一般病床は診療報酬上、在院日数が定められるということも機能や診療科とともに市民に分かり易く提示してください。 新中核病院、桜川市立病院の設計・施工については必ず公募で行ってください。	新病院の機能や診療科、診療報酬上の制度等については市民に分かり易く提示してまいります。 設計施工については、競争入札やプロポーザル方式など、公正・公平な手法により業者選定をしてまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 2 病床規模

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
1	2-A	2 桜川市立	病床規模120床程度とありますが、全床療養病床なのでしょうか、病状によってもきちんと看護者が確保されなければならない一般病床が必要です。	「指定管理予定者の医療資源や医療機能を活用するとともに、外来診療等の医療機能の充実など、桜川市に必要な医療機能を強化する。」ことを想定しておりますので、回復・維持期を中心としていますが、一般病床も確保する予定です。詳細については基本計画策定の中で検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
2	2-A	3 共通	仮に現在の基準病床数の設定を是認したとして、桜川市の一般病床数は基準病床数に照らしてももう少し増やすべき。よって、桜川市立病院にあっては、180床程度が必要ではないかと考える。	基本構想においては、患者数がピークを迎える平成37年(2025年)～平成42年(2030年)に2病院合わせた必要病床数は、最大で450床程度、最小で310床程度。 両市の地域において370床程度の病床が必要であり、将来の医療需要や医師確保の状況により変動することは考えられるが、両市合意内容にある、桜川市立病院の120床程度は妥当と考えております。	3 反映が難しい意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 3 建設場所

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況	
1	3-A	1 新中核	現在の市民病院敷地を拡張して新病院にできないのか。	新中核病院は、筑西市及び桜川市両市の医療提供体制を整備するものであり、両市の市民の利便性を考慮し、養蚕地区で整備するをいたしました。	3 反映が 難しい意見	
2	3-A	2 桜川市立	県西総合病院は現在の位置で改築し残すべき。	4月27日に桜川市立病院整備委員会を設置してこれまで3回開催し、建設場所の検討を行った結果、現在の県西総合病院での診療をしながらの現地建替えは課題が多いことなどから、長方準工業地域から高森地区周辺を候補地としました。	3 反映が 難しい意見	
3	3-A	2 桜川市立	県西総合病院の現在地に建替えてほしい。	4月27日に桜川市立病院整備委員会を設置してこれまで3回開催し、建設場所の検討を行った結果、現在の県西総合病院での診療をしながらの現地建替えは課題が多いことなどから、長方準工業地域から高森地区周辺を候補地としました。	3 反映が 難しい意見	
4	3-A	2 桜川市立	県西総合病院の現在地に建替えられないか。	4月27日に桜川市立病院整備委員会を設置してこれまで3回開催し、建設場所の検討を行った結果、現在の県西総合病院での診療をしながらの現地建替えは課題が多いことなどから、長方準工業地域から高森地区周辺を候補地としました。	3 反映が 難しい意見	本編 P37
5	3-A	2 桜川市立	桜川市立病院の建設場所については、大和駅北区域ではなく、建設場所は現県西総合病院の所(に一部建替える)が適当ではないか。	4月27日に桜川市立病院整備委員会を設置してこれまで3回開催し、建設場所の検討を行った結果、現在の県西総合病院での診療をしながらの現地建替えは課題が多いことなどから、長方準工業地域から高森地区周辺を候補地としました。	3 反映が 難しい意見	

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 4 経営形態

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況	
1	4-A	1 新中核	経営形態に関して人・物・金についての説明がない。立ち上げられるのか。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。詳細については、基本計画の中で詰めてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
2	4-A	1 新中核	経営形態については独立行政法人になるとのことだが、経営理念的なものが重要であり、市長は市民にしっかり伝えてほしい。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。詳細については、基本計画の中で詰めてまいります。 なお、病院の経営理念につきましては、基本計画策定の中で、伝えてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
3	4-A	1 新中核	独立行政法人方式をとることに大いに賛成である。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定しました。	1 反映している意見	本編 P38
4	4-A	1 新中核	新中核病院の経営は独立行政法人の経営であって欲しい。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定しました。	1 反映している意見	本編 P38
5	4-A	1 新中核	中核病院建設・開業後の市民の一番の懸念は、経営がうまくできるのか。赤字が今までのように大きくなっては困ると心配しています。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。財政シミュレーションも含め詳細については、基本計画の中で詰めてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
6	4-A	1 新中核	民間並みの経営手腕が必要。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。具体的な運営については、開院までに詰めてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
7	4-A	1 新中核	病院経営を担う理事会メンバーや病院の運営を行う、新病院長や各部門責任者等の選任も情報公開を行い、市民の協力の得られる体制づくりをお願いします。	関係機関との調整により決定してまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
8	4-A	1 新中核	新中核病院は「独立行政法人」方式が適当とありますが、①定款、②業務方法書、③中期計画、④年度計画、⑤人件費や法定費用、維持費等はどのくらい予定しているのか。また、役員報酬規定や職員報酬規定、職員退職手当規定は現在の内容や金額等でひきつぐのか。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。具体的な計画等については、開院までに詰めてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
9	4-A	1 新中核	経営形態について十分検討され、「機能分担」や「連携」が阻害されることのないようお願いしたい。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定しました。詳細については、基本計画の中で検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見	

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 4 経営形態

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
10	4-A	2 桜川市立	<p>「桜川市と指定管理者との合意により桜川市に必要な医療が担保される」桜川市としてなんら具体的な政策医療が明らかになっていない中で、何を合意されるのですか。何を根拠に担保されるのですか、桜川市立病院の今後については、すべて指定管理者の病院におまかせという姿がうかがえます。</p> <p>市民の日において、市長から「5年くらいしたら指定管理者をはずす」との言葉があったが、民間移譲ということでしょうか？</p>	<p>今後、指定管理予定者と具体的な医療機能や行政が関与する仕組みなどを協議し、桜川市に必要な医療を将来にわたって提供していくため協定を取り交わして、その実現を担保してまいります。</p> <p>桜川市で整備する病院は、市立病院として運営してまいりますので、民間譲渡は考えておりません。市民の日の桜川市長の発言は、指定管理にあたっては、開院後5年を目途に、安定的な経営を行っていただき、経営状況により6年目以降、施設の賃借料を市に支払っていただくことも想定できる、といった内容です。</p>	4 その他
11	4-A	2 桜川市立	<p>今後、桜川市立病院の経営形態の見直しは考えられませんか。</p> <p>二つの病院(診療所として残す筑西病院を入れると三つ)を所管し、一つの行政法人で運営するという方式にならないのでしょうか。</p>	<p>一つの法人格において、機能の異なる病院を運営するという考えもあるとは思いますが、現在の再編統合の枠組みは、県西総合病院と筑西市民病院の医療資源を集約し新中核病院を整備し、桜川市の医療低下に対応するため桜川市立病院を整備することとなっております。</p> <p>そのなかで経営形態は、新中核病院は筑西市が主体となり、地方独立行政法人での運営、桜川市立病院は桜川市が整備し、運営を指定管理者に委託する方式によることで事業を進めています。</p>	3 反映が難しい意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 5 医師確保

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
1	5-A	1 新中核	病院医師スタッフは、筑波大を主とし、自治医大の協力を得る形での体制とすべきではないか。	現在、県西総合病院は筑波大学、千葉大学、筑西市民病院は、日本医科大、東京医科大、自治医大など関係大学のご理解とご協力を得ながら公立病院として医療提供を行っているところです。 新中核病院の検討については、こういった2公立病院に関係する大学病院の協力を得ながら協議しているところであり、その協議の中で新たな体制を形づくっていくことになります。	2 今後の検討課題とする意見
2	5-A	1 新中核	それぞれの専門医の確保が必要で、病院や関係大学と具体的交渉、推進はできているのか。	人材確保については、診療科目等医療機能の明確化とともに、関係機関と調整してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
3	5-A	1 新中核	中核病院が出来るに当たって、医師・看護師の確保は確実なのか？具体的に、何人必要で、開院に向けて働きかけているのか。	必要医師数等については、今後検討される診療科目や病院機能にもよりますが、病床数250床で常勤医師30～40名程度、170名程度を見込んでいます。 両病院のスタッフを統合しますが不足するため、基本計画で詳細な診療科の検討と併せて、両病院に関係する医科系大学に働きかけを行ってまいります。	2 今後の検討課題とする意見
4	5-A	1 新中核	新中核病院の理事長、新病院長を早く決めて、よりよい新中核病院が出来るように進めてほしい。	新中核病院建設において、新病院長や理事長の確定は重要であると認識しており、関係機関と調整をしているところであります。	2 今後の検討課題とする意見
5	5-A	1 新中核	国、県、市、医師会と協力して医師、看護師等の人材を早めに確保してほしい。	人材確保については、診療科目等医療機能の明確化とともに、関係機関と調整してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
6	5-A	1 新中核	医師確保対策について、近隣の先生方、定年後の先生方にご協力をいただき、非常勤のかたちで勤務される方向に行けたら良いと感じています。	人材確保については、診療科目等医療機能の明確化とともに、関係機関と調整してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
7	5-A	1 新中核	医者の確保が一番難しい。中核となる医学部との関係が重要と考える。	人材確保については、診療科目等医療機能の明確化とともに、関係機関と調整してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
8	5-A	3 共通	各医科系大学との連携や人材確保の見込みはどうなっているのか。	人材確保については、診療科目等医療機能の明確化とともに、関係機関と調整してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
9	5-A	3 共通	新中核病院・桜川市立病院再編整備では、患者中心の安全で質の高い医療を提供するために医師または研修医の確保において、具体的にどのような基本構想で取り組んでいくのか教えて頂きたい。	医師または研修医の確保については、基本構想(素案)のP28、P32において、『医師確保のため、関係医科大学や地域の医療機関等と連携して研修プログラムの充実を図り、臨床研修指定病院を目指す。』こととしています。	1 反映している意見 本編 P28 P32

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 5 医師確保

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況	
10	5-B	1 新中核	新中核病院が開院し、医師やスタッフの皆さんが確保されても、長続きして病院にいてくれたり、新しい医師との交信がスムーズに行くためには、ボランティアを中心とした市民と病院スタッフの交換の場を持つことが必要です。	公共性の高い医療提供と自律的な経営が出来る形態として、独立行政法人方式を選定した。具体的な運営については、開院までに詰めてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
11	5-B	1 新中核	研修医、専門医を育てられる病院や、学会の認定病院に。	医師確保のため、関係医科大学や地域の医療機関等と連携して研修プログラムの充実を図り、臨床研修指定病院を目指してまいります。	1 反映している意見	本編 P32
12	5-B	3 共通	医療資源の確保、とりわけ医師の確保、育成についてどのように考えているのでしょうか。”今ある資源”の確保だけでなく、将来にわたって病院を維持していくためには、そのための努力は最大限行わないといけないと思います。	医師確保のため、関係医科大学や地域の医療機関等と連携して研修プログラムの充実を図り、臨床研修指定病院を目指す。また、医療従事者にとって働きやすい環境を整備することで、新たな職員の確保と雇用の維持を図ることとしています。	1 反映している意見	本編 P32

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 6 施設整備

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
1	6-A	1 新中核	整備スケジュール、①国の交付金24億1700万円、②病院事業債(借金)24億 筑西市民病院60%、③合併特例債(借金)11億8000万円 筑西市30% ④一般会計(借金)11億8000万円、⑤一般会計7300万円 その他 土地購入費が2億5000万円(面積がどのくらいなのかわからないのですが自分のお金を使う気概を持ってお願いしたいです。)素案では目指しますか、切れ目のない医療提供体制とかの文言が目立ち、具体的にどうするか、担当者の役割と責任が明記されていないことに不満があります。	建設や医療機器における発注方式などにつきましては、現況で低価格で公正で最適な施行が出来るよう検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
2	6-A	1 新中核	建設はどのような方法(コンペ方式、ジョイント方式)か、医療機器は納入は、情報システム等費用と購入方法は公明性が確保されるのか等を教えて下さい。	建設や医療機器における発注方式などにつきましては、現況で低価格で公正で最適な施行が出来るよう検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
3	6-A	1 新中核	中核病院は建設費のローコストを第一に徹底的に交渉を行い、利権の場にしないことや、医師の招へいルートや診療内容が決まらなないと、学生や若い医師の教育センター設置もできないのではと危惧します。	建設や医療機器における発注方式などにつきましては、現況で低価格で公正で最適な施行が出来るよう検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
4	6-A	1 新中核	建設場所は決まったが、用地買収問題、建築費用はどうなるのか。	建設や医療機器における発注方式などにつきましては、現況で低価格で公正で最適な施行が出来るよう検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
5	6-A	3 共通	新病院の建設を迅速かつ確実に推進してほしい。	平成30年秋の開院に向けて、推進してまいります。	1 反映している意見 本編 P34 概要版 P3
6	6-B	1 新中核	Web型電子カルテ導入による地域共通の情報基盤とすることは、実現するのか。また、地域医療・支援センター設置も同様です。	両病院は、持続可能な医療体制の構築を図るため、ICT活用等により緊密なネットワークを図るとしており、広域的には、今後検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
7	6-B	3 共通	筑西市・結城市・下妻市・桜川市及び小山市や真岡市の100床以上の入院施設の病院の得意な診療科目を持った病院と役割分担や連携の推進、診察カードでのデータ等の共有で、より良い的確な治療を可能にしてほしい。	両病院は、持続可能な医療体制の構築を図るため、ICT活用等により緊密なネットワークを図るとしており、広域的には、今後検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
8	6-C	1 新中核	中核病院については、院長、副院長、外科部長など、経営を担うメンバーが決まった後、設計・施工に着手していただきたい。	新中核病院の整備推進においては、理事長や新病院長の確定は重要であると認識しており、関係機関と調整しているところであります。	2 今後の検討課題とする意見
9	6-C	1 新中核	合併浄化槽からの水は直接小貝川へ流してほしい。	病院整備と併せて関係所管と連絡を密にしながら、検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 6 施設整備

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
10	6-C	1 新中核	新中核病院利用者は健常者だけでなく、障害者、車椅子利用者もいます。受付を含めて温かい、優しい気持ちを持って対応されることを切に望みます。また、バリアフリー設備を併せ、よろしくご配慮をお願いいたします。	基本計画の策定において、検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
11	6-C	3 共通	ハード面では、感染対策として1床あたり最低でも70㎡の広さが必要であると思われるが、新中核病院と桜川市立病院では、1床あたりの広さはどのような構想でどの位を予定しているのか教えて頂きたい。	今後の基本計画策定や設計の段階で、全体の施設規模を決定していくこととなります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 7 文章等表記

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
1	7-A	3 共通	総論的で各論が見えない。	基本構想は、4疾病4事業の政策医療の観点から目指すべき方向性を示したもので、詳細については基本計画の中で詰めてまいります。	2 今後の検討課題とする意見
2	7-A	3 共通	将来の人口推計の年齢表記を3段階から5段階標記として欲しい。	高齢化率の表示や年齢別救急搬送件数について、65歳以上の高齢者として取り扱っており、統一をさせていただきました。	3 反映が難しい意見
3	7-A	3 共通	筑西・下妻保健医療圏と全国平均の病床利用率(P.36)と比べた場合に、数値の低さが医師不足等の医療体制に起因するものであれば、今回の再編が医師不足解消に向け、必要な大きな理由となると打ち出すべきと考える。	「公立2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院の医療資源や医療機能を集約して、新たに新中核病院を整備する。あわせて、県西総合病院が新中核病院に集約されることにより、桜川市の医療機能の低下に対応するため、指定管理者予定者の医療資源を活用して、新たに桜川市民病院を整備する。」と表記しています。	1 反映している意見 本編 P29
4	7-A	3 共通	日本語で判りやすい言葉を使った方が、市民に理解しやすいと思う。	今後わかりやすい表現を心がけてまいります。	2 今後の検討課題とする意見
5	7-A	3 共通	基本構想を見ても、多くの市民は良くわからないのが実情だと思います。わかりやすい言葉で、情報を発信していただき、市民と行政が情報の共有化を図り、計画の透明性も確保され、市民みんなの新中核病院として開院できますようお願いいたします。	今後わかりやすい表現を心がけてまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 8 その他

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
1	8-A	1 新中核	収支試算等がないが、今後開院後の年度収支予測を十分検討し計画に反映させてほしい。	現在、新中核病院、桜川市立病院ともに、将来にわたって赤字を一般会計(税金)に安易に頼らない自律的な経営をめざすため、財政収支計画を策定し、基本計画の中に検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
2	8-A	1 新中核	市民は新中核病院開院に対して、どのような行動や準備が必要かを知ることも新中核病院運営が軌道に乗るために大切であると思う。	筑西市においては、平成25年度から筑西市在宅医療・介護連携拠点事業の取り組み、医療・介護・福祉での各機関との連携強化を図っているところ。市民に対してのかかりつけ医の普及活動も計画しており、これらに関連づけながら実施してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
3	8-A	2 桜川市立	祝祭日もできる限り受付時間を長くしてもらいたい。	現在の休日夜間対応状況や、地元医師会など地域の医療機関で提供する医療を踏まえ、医師確保や採算性も考慮しながら協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
4	8-A	2 桜川市立	平日5時以降及び土日の診療ができると良い。	現在の休日夜間対応状況や、地元医師会など地域の医療機関で提供する医療を踏まえ、医師確保や採算性も考慮しながら協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
5	8-A	2 桜川市立	桜川市民病院を指定管理で建設することは、当初市民にとっては唐突だったのではないかと。市長の強い意向で進んでいるが、山王病院との取り決めなど詳細が全く分からないので、以下の二点について、今後の協議の中で茨城県も責任をもって、検討・助言をしてほしい。  ①建設の段階で管理者に応分の負担を求めべきではないか。  ②民間の医療施設に「補助金」で対応し、一次医療体制の構築を図り、中核や協和中央病院との棲み分けを図るやり方もあるのではないかと。	必要に応じて県と協議してまいりたいと考えております。	4 その他
6	8-A	2 桜川市立	桜川市立病院内に国保や生保に関する相談、手続きができる窓口医療費の申請、介護の申請の事務手続き等のための市役所の出張窓口を設けて欲しいと思います。	病院整備に合わせ、地元医師会など地域の医療機関で提供する医療を踏まえ、地域医療連携や機能分担の観点から、開院に向けて関係機関と協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
7	8-A	2 桜川市立	指定管理者制度を選定した理由が述べられていますが根拠が安易だと思えます。桜川市立病院の機能、診療科が政策的医療がなんら具体的になっていない中で指定管理者の病院の医療資源の活用だけで市民ニーズに応えられる病院になるのでしょうか。	具体的な診療科については、基本計画の策定にあたって検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 8 その他

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況	
8	8-B	1 新中核	新中核病院整備推進協議会はこれから進めていくに当たって、常に進む様子を一般の市民に色々な方法で知らせてほしいです。	広報紙等でも報告しておりますが、周知の方法については、検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
9	8-B	1 新中核	パブリック・コメントでどれだけの市民が、この言葉の意味を理解したでしょうか。上目線の役人のやり方だと感じました。誰が全てを検討したのですか。 新中核病院は、役所＝行政だけの物でもない。医療関係者だけのものでもない。市民だけのものでもない。最終地点は三方良しにすることが大切なのです。1次医療機関は市民の身近な重要な診療機関です。10年後、20年後、30年後、開院実現して良かったと感じることを本当に望んでいます。	今後、わかり易い表現を心がけてまいります。	2 今後の検討課題とする意見	
10	8-B	3 共通	住民の関心度の高い診療科目が示されていない。基本計画の段階で提示されると思うが、住民説明会を開き民意を確認・反映させることが必要	桜川市立病院の具体的な診療科などにつきましては、今後基本計画策定にあたり検討してまいります。 基本計画策定にあたって、これまで行ってきた広報紙などでの情報提供など、広報広聴の手法を検討します。	2 今後の検討課題とする意見	
11	8-C	1 新中核	現存する筑西市民病院の拡充が望ましい。	地地域医療再生計画及び筑西市桜川市の両市基本合意から、筑西市民病院は新中核病院のサテライトとして無床の診療所化を予定しています。 そうした中で、在宅医療に関して新中核病院は救急受入先として、市民病院は在宅医療を支援する体制として整備し、機能分担と連携を行ってまいります。	3 反映が難しい意見	
12	8-C	3 共通	現在の3病院から将来2病院に統合するメリットがわからない。	「公立2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院の医療資源や医療機能を集約して、新たに新中核病院を整備する。 あわせて、県西総合病院が新中核病院に集約されることにより、桜川市の医療機能の低下に対応するため、指定管理者予定者の医療資源を活用して、新たに桜川市民病院を整備する。」と表記しています。	1 反映している意見	本編 P29
13	8-C	4 その他	再編の枠組みは、県西総合病院・協和中央病院・筑西市民病院による再編とし、協和中央病院を脳疾患(二・五次)、県西総合(二次乃至二・五次)、筑西市民(診療所)とすべきではないか。	筑西・桜川地域については、公立病院2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院を集約して新たに新中核病院を整備します。 あわせて、県西総合病院の新中核病院への集約に伴う、桜川市の医療機能の低下に対応するため、新たに桜川市立病院を整備することとなっております。(筑西市・桜川市の合意事項)	3 反映が難しい意見	

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 8 その他

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
14	8-C	4 その他	<p>6 現在の再編の考え方への疑問と桜川市立病院(の隆仁会への指定管理)に対する疑問</p> <p>三病院の再編であれば、25億円の交付金を使えるのではないか。</p> <p>個人病院に近い病院を経営する医療法人に60億円以上のお金をかけ病院を整備し管理運営を委ねるのか。</p> <p>新病院の診療科を明らかにしないまま話を進めるのか。</p>	<p>筑西・桜川地域については、公立病院2病院への医師の分散等による急性期医療機能の低下という課題解決を目的として、筑西市民病院と県西総合病院を集約して新たに新中核病院を整備します。</p> <p>あわせて、県西総合病院の新中核病院への集約に伴う、桜川市の医療機能の低下に対応するため、新たに桜川市立病院を整備することとなっております。</p> <p>地域医療再生交付金25億円は、地域医療再生計画に基づく、新中核病院の整備に活用することとなっております。</p> <p>桜川市立病院は、桜川市が整備する公立病院であり、運営を指定管理する予定となっております。</p> <p>具体的な診療科目や医療機能については、基本計画策定において、地元医師会など地域の医療機関で提供する医療を踏まえ、地域医療連携や機能分担の観点から関係者間で協議を行い、医師確保や採算性も考慮しながら協議してまいります。</p>	4 その他
15	8-D	1 新中核	<p>「…新たな職員の確保と雇用の維持を図る。」は、医師、看護師だけでなく、地元一般市民の雇用、ひいては地域の活性化、時流に乗れば「地方創生」の観点から論じても良いのではないか。</p>	<p>病院整備がまちづくりの観点からも語られることは、十分に認識するところであります。病院整備とあわせて、関係所管と連絡を密にしながら、検討してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見
16	8-D	1 新中核	<p>病院建設候補地は、周辺も含め低い土地なので、周辺農地の排水対策を確実にお願いします。</p>	<p>病院整備と併せて関係所管と連絡を密にしながら、検討してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見
17	8-D	1 新中核	<p>中核病院は万能ではないので、行政だけではなく、ボランティア団体や民生委員や医師会、薬剤師会等の協力で、「住民のかかりつけ医」の利用推進など、訴求活動の推進が中核病院を効率良く運営するために重要と思われる。</p>	<p>筑西市においては、平成25年度から筑西市在宅医療・介護連携拠点事業の取り組み、医療・介護・福祉での各機関との連携強化を図っているところ。市民に対してのかかりつけ医の普及活動も計画しており、これらに関連づけながら実施してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見
18	8-D	1 新中核	<p>交通の便が心配。定期バスあるいは巡回バスの運行を。</p>	<p>開院に向けて、関係機関と協議してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見
19	8-D	1 新中核	<p>女医・看護師確保のために、24時間体制の保育所を。</p>	<p>基本計画の策定において、検討してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見
20	8-D	1 新中核	<p>交通網の整備について、中核病院迄の外来患者の通院往復手段として定期的市内循環バスの実現を。</p>	<p>開院に向けて、関係機関と協議してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見
21	8-D	1 新中核	<p>中核病院の近くに介護施設やその他の施設を用意して、一つの街を作れば、人口が増える。</p>	<p>開院に向けて、関係機関と協議してまいります。</p>	2 今後の検討課題とする意見

## 提出された意見の概要及び意見に対する考え方

平成27年7月29日～8月17日(20日間)実施

### 8 その他

意見 件数	項目 中分類	病院 区分	提出された意見の概要	提出された意見に対する考え方	反映 状況
22	8-D	2 桜川市立	病院立地には水と緑の豊かな空間に加えて利便性・安全性・公益性等、又 優れた周辺環境の確保が要求されます。 今回、市立病院整備の候補地である長方・高森地区と青木地区とを直結する、桜川に架かる二本木橋の改修を強く要望します。	二本木橋については、桜川の河川改修事業と一体でないと、橋の改修の実施は難しいです。 桜川市では、今年3月に地元からの請願を採択し、桜川改修の意見書を国・県に提出しております。今後も引き続き河川改修の要望を行ってまいります。	4 その他
23	8-D	3 共通	医師会との連携はどうなっているのか。	基本計画の策定において、医療の機能分担と医療連携などのなかで、構築してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
24	8-D	4 その他	大和駅北側の開発整備には、賛成です。	-	4 その他
25	8-E	1 新中核	国から25億円出していただけなのですが、25億円で出来ません。100億以上かかると思いますが、市民の負担はいかがでしょうか？	後年度にわたる市民の負担も含めた事業費については、基本計画の中で検討してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
26	8-E	1 新中核	新中核病院の正式な名称を早く発表してもらいたい。	開院に向けて、関係機関と協議してまいります。	2 今後の検討課題とする意見
27	8-E	3 共通	新病院が必要な背景は、理解できる。	-	1 反映している意見 本編 P1 概要版 P1